

ChainFlow Family Solution

流通BMS通信パッケージ クライアント版

話題の流通BMS（次世代EDI）を容易に実現！ JCAの世代交代はさらに加速

遅い伝送スピード、少ないデータ種などJCAの問題点は分かってはいるものの、新しい仕組みに乗り換えるのは大変な苦勞を伴います。しかし、次世代は確実に近づいています。

流通BMS通信パッケージ クライアント版で、取引先との流通BMSを使った受発注システムが、短期間、低コストで実現できます。

特長

Point 1 ▶ 流通BMS採用によりデータ受信を高速化、標準化！

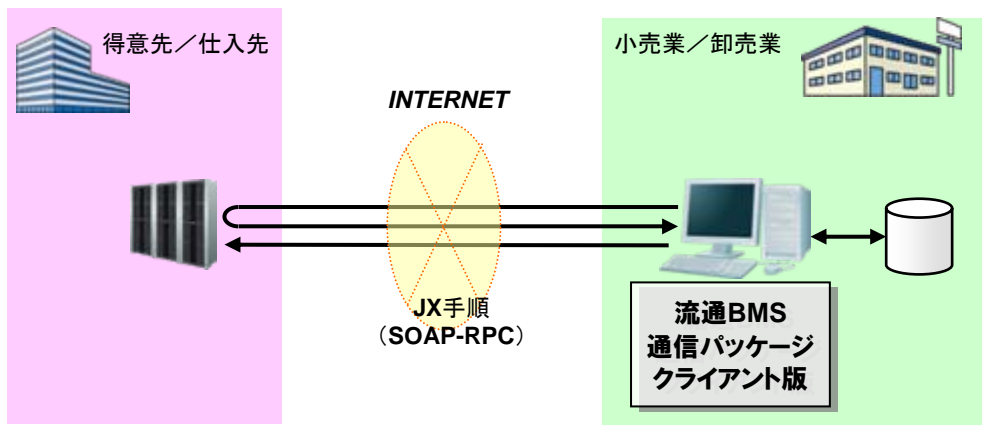
- ✓ 老朽化しつつある公衆回線用通信機器は不要となり、ホームページやメールで使っているインターネット回線をそのまま使用できます。
- ✓ 高速なインターネット回線へ切り替えにより、公衆回線と比べ通信時間は数十分の一に。
- ✓ XMLメッセージ採用により、取引先毎にばらばらだったデータ内容の標準化を実現。受発注業務の大幅な効率アップが期待されます。

Point 2 ▶ 流通BMSシステム活用のための豊富な機能をご提供

- ✓ 取引先サーバへの接続に対応するJX手順(SOAP-RPC)クライアント機能をサポート。手軽なクライアント構成(DMZや固定IPアドレス不要)で、取引先との流通BMS環境構築が簡単。
- ✓ データフォーマットの変換機能を内蔵。個別フォーマットによる通信を行う場合も、インターフェース開発コストは最小限。
- ✓ スケジューリング機能で指定の曜日、時刻に自動送受信可能
- ✓ JCA同様のデータ再送機能をJX手順プロトコル上で実現。イレギュラー操作も簡単。

Point 3 ▶ サポートメニュー活用でかんたん導入

- ✓ インストールからテストまで含めた導入作業をサービスメニュー化
- ✓ データフォーマット変換についても、メニュー化されたオプションサービス選択で安価に対応。もちろんフォーマット変換ツールを使って自分で変換の設定をする事も可能。
- ✓ フォーマット変換の初期設定として、JCAレイアウトへの変換をあらかじめご用意



動作環境

- OS Windows Vista Home Basic, Home Premium, Business, Ultimate
Windows 2000 Professional SP4
Windows XP Professional SP2
- ブラウザ Internet Explorer 6.0 sp2
Internet Explorer 7.0

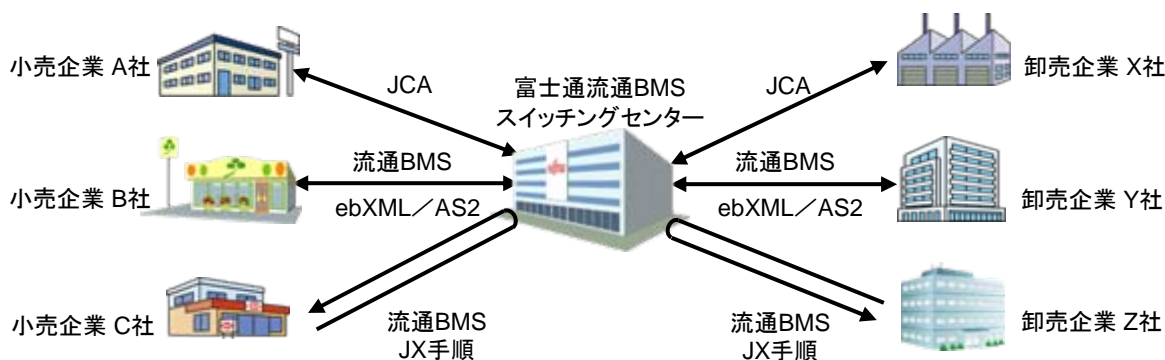
価格

- パッケージ標準価格 **150,000** 円(クライアントOS版・消費税別)
- 導入作業サービス 個別お見積り
- フォーマット変換サービス **100,000** 円より/1フォーマット (消費税別)

ASPサービスメニューご紹介

流通BMSスイッチングサービス

流通BMS通信パッケージを用意したASPセンターを富士通IDCにご用意。
小売企業自身は従来どおりJCA対応をしても、スイッチングセンターが代わってデータを変換し、取引先に対して流通BMSでデータ伝送を実施。
逆に、流通BMS対応の小売企業とJCAの取引先とを結ぶことも可能です。



データの分解、集約や、WebEDIとの併用など、オプションサービスもご用意しています。

ご参考

流通BMS(流通ビジネスメッセージ標準/次世代標準EDI)とは、経済産業省の流通システム標準化事業によって策定された次世代EDI標準のこと。2005年より小売業12社によるWGで活動を開始し、2006年に実施された共同実証結果を基に、2007年4月に流通ビジネスメッセージ標準Ver1.0が発表されました。

現在、一部の企業では既にも実運用が始まっており、並行して対象商材の拡大に向けた活動が継続されています。

富士通では、ChainFlow ファミリー製品にて流通BMS対応システムの構築をお手伝いします。

株式会社富士通中部システムズ(FJCL)

流通・サービスシステム事業本部

第一流通・サービスシステム部

〒460-0003 名古屋市中区錦2-9-29 ORE名古屋伏見ビル

TEL: (050) 3016-6122(直通) FAX: (052) 201-7952

E-Mail: chainflow@cs.jp.fujitsu.com

<http://jp.fujitsu.com/fjcl/services/chainflow/>